



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1
電話：03-5550-7042
担当者の所属・氏名 リハビリテーション科 渡部 佳美

【研究責任者】

聖路加国際病院 リハビリテーション科 渡部 佳美

当院訪問看護ステーションを利用された方を対象とした転倒

および転落の予防に関する研究

1.研究の対象

2023年10月～2024年9月の間に当院訪問看護ステーションを利用された18歳以上の方

2.研究の目的・方法

現在、当院訪問看護ステーションでは、利用されている方に対して理学療法士や作業療法士、看護師が協同で転倒や転落の予防対策を講じております。しかしながら、完全に予防することができずに転倒を繰り返す方がいらっしゃるのが現状です。

今回、転倒および転落の実態について調査することで、転倒および転落を繰り返す現状を明らかとし、予防対策を強化することを目的としております。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人 研究機関の長による実施許可後～2026年3月31日までの予定です。該当データの利用開始は、2024年12月16日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 年齢、現病歴、既往歴、性別、転倒・転落発生の有無、転倒・転落の回数、訪問看護サービスの利用期間 等